

平成31年4月1日現在の待機児童数および  
「福島市待機児童対策緊急パッケージ」について

福島市 こども未来部

- 1 H31.4.1現在の待機児童数(速報値)について
- 2 平成30年度「待機児童対策緊急パッケージ」  
実績について
- 3 今後の待機児童解消対策について

## 待機児童の状況

平成31年4月1日現在の待機児童数 97人

前年4月 112人と比べ15人の減少

前年10月 142人と比べ45人の減少

待機児童数の 推移	H28※		H29		H30		H31
	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月
福島市の 待機児童数	125	189	223	250	112	142	97
入所 不承諾数	483	737	520	667	397	506	410
福島県の 待機児童数	462	742	616	853	371	693	—
国の 待機児童数	23,553	47,738	26,081	55,433	19,895	47,198	—

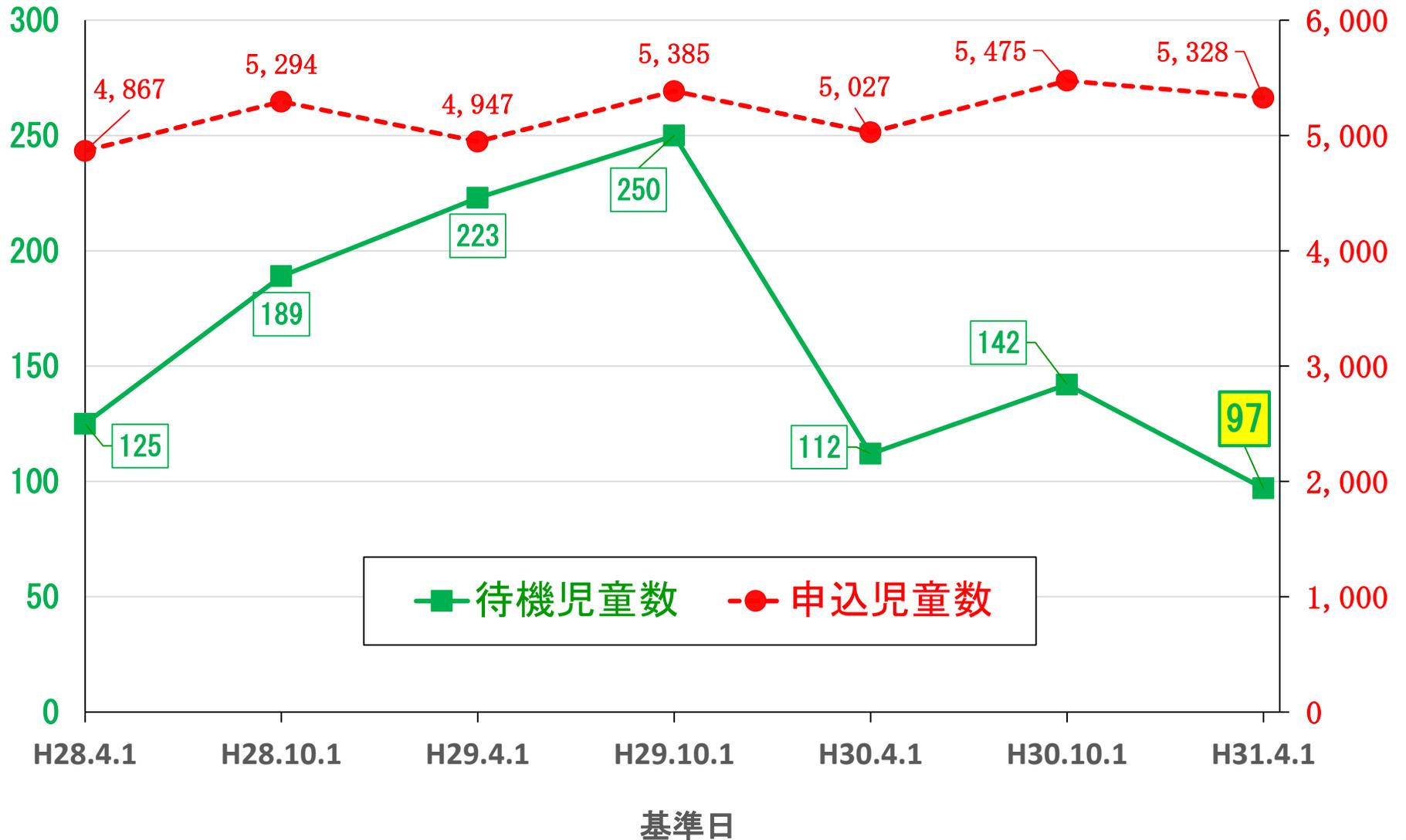
※改正前の調査要領に基づく計数

# 福島市の待機児童数の推移

## 申込児童数と待機児童数の推移

待機児童数(人)

申込児童数(人)



## (1) 保育施設の充足率

平成30年4月1日現在の状況

施設類型	入所児童	保育定員	充足率
公立保育施設	919人	970人	94.7%
私立保育所	2,875人	2,680人	107.3%
私立認定こども園	591人	573人	103.1%
地域型(小規模)	245人	257人	95.3%
合計	4,630人	4,480人	103.3%

平成31年4月1日現在の状況

施設類型	入所児童	保育定員	充足率
公立保育施設	923人	1,090人	84.7%
私立保育所	3,035人	2,830人	107.2%
私立認定こども園	619人	678人	91.3%
地域型(小規模)	315人	351人	89.7%
合計	4,892人	4,949人	98.8%

○充足率減少の理由

### 【公立】

- ①離職者(嘱託保育士等)の増加  
平成30年度末離職者24人  
(平成29年度末離職者13人)

### 【私立認定こども園】

- ①幼稚園からの移行により、1号認定児童への偏りがあった。

### 【地域型保育事業(小規模)】

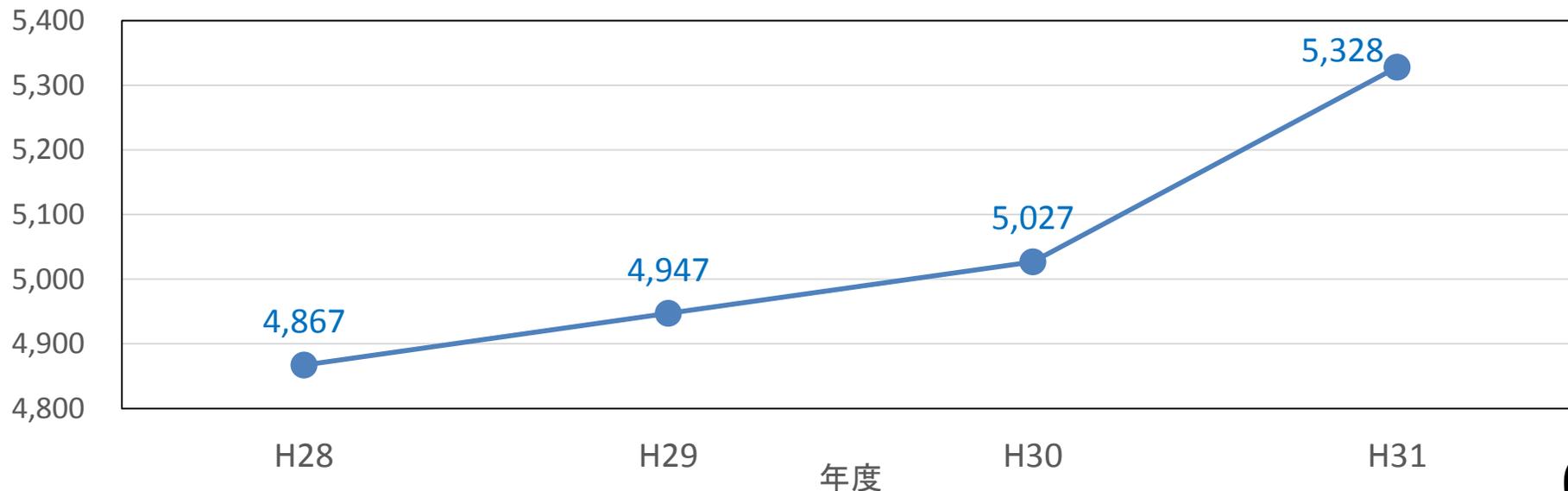
- ①入所募集に対し入所希望者が少なく、案内できない状態であった。

## (2) 申込者数(在園児＋新規入所)の増加

申込者数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
H28年4月1日	362	916	990	856	882	861	4,867
H29年4月1日	404	935	955	944	836	873	4,947
H30年4月1日	406	960	989	946	901	825	5,027
H31年4月1日	423	993	1,043	999	949	921	5,328

申込者数(人)

各年度4月1日の申込者数の推移



## 1 保育の受け皿の拡大

(1) 施設整備による認可保育定員の増 469人の増加

【内訳】市立認定こども園120人、私立保育所 150人、私立認定こども園105人、小規模 94人

施設種別	整備区分	認可保育定員数(人)			開所時期
		整備前	整備後	増減	
小規模①(公募)	創設	0	19	19	H30.5.1
小規模②(認可化移行)	移行	0	18	18	H30.7.1
私立認定こども園	創設	0	105	105	H30.12.1
市立認定こども園 3施設	創設	180	300	120	H31.4.1
私立保育所①	創設	0	90	90	H31.4.1
私立保育所②	創設	0	60	60	H31.4.1
小規模(公募) 3施設	創設	0	57	57	H31.4.1
合計		180	649	469	

(2) 企業主導型保育施設定員数 72人の増加

施設種別	整備区分	保育定員数(人)			開所時期	備考
		整備前	整備後	増減		
企業主導型保育施設	創設	0	72	72	H30.6.1	従業員枠36人 地域枠36人
合計		0	72	72		

【企業主導型保育施設】

企業が国から直接支援を受けて整備する従業員を対象とした保育施設。  
従業員枠と地域枠がある。

### (3) 私立幼稚園預かり保育支援事業

下記内容の預かり保育を実施した4施設に対し補助。

延べ11,733人(1日45名程度)に対し預かり保育を実施。

#### 【補助金支給条件】

- ① 平日・長期休業日に11時間開園
- ② 預かり保育従事保育士を配置

### (4) 保護者相談支援事業

保護者の相談窓口として専任の職員を配置。

保護者のニーズに合う多様な保育施設の紹介を実施。

#### 保護者相談窓口

相談内容	件数
保育所入所	224
幼稚園入園	21
一時預かり	17
入所施設について	35
家族の状況	75
施設に対する苦情	2
その他	44
合 計	418

## 2 保育士の確保

### (1) 保育士相談支援事業

- ①保育士メンタルヘルスのため、職場環境などの相談に対応。
- ②潜在保育士からの就労に関する相談に対応。

【就労実績】公立：8人、私立：9人

- ③クラス別マネジメント研修の実施。
  - ・施設長及び主任 延べ51人参加
  - ・中堅保育士 延べ51人参加
  - ・採用5年目まで 延べ55人参加

### (2) 保育人材バンク事業

- ・平成30年12月から開設。
- ・保育士相談窓口の就労相談部門を移行。

保育士相談窓口

相談内容	件数
勤務先の施設に関する相談	13
就労相談	226
その他	7
合計	246

ふくしま市保育人材バンク

職種	登録人数	就労
保育士 幼稚園教諭	30	30
調理職	20	18
栄養士	2	0
その他	3	0

## (3) 保育士等確保対策事業（保育補助者）

- ・私立保育施設において保育士有資格者を保育補助者として雇用。保育現場に慣れながら正式登用を支援。
- ・3施設において実施。3人の保育士が正式登用。

## (4) 潜在保育士就労支援事業

- ・公立保育所において研修を実施。研修を経て保育士として正式登用。
- ・12月から私立保育施設においても実施可能に。（条件整備済み。）

## (5) UIJターン保育士就労支援事業

- ・県外からの転入保育士2人に対して補助（引越し費用、住宅賃貸借費用ほか）。

## (6) 保育士宿舍借り上げ支援事業

- ・保育士の処遇改善として3施設で実施。対象者5人。

## (7) 保育支援員雇用支援事業

- ・私立保育施設において保育士資格を持っていない方を保育支援員として雇用。
- ・保育士の負担軽減として14施設で実施。保育支援員21人。

# 平成31年度 待機児童対策緊急パッケージ 主な内容

(保育の受け皿の拡大) 事業名		H31年度 予算額 (千円)	財源			継続 ・ 新規	概要
			国	県	市		
1	私立幼稚園預かり 保育支援事業	7,976			○	継続	預かり保育を充実させる私立幼稚園へ経費の一部を補助
2	保護者相談支援事業	2,630	○	○	○	継続	保護者ニーズとのマッチング
3	児童福祉施設等整備 事業	1,034,209	○	○	○	継続	新たな定員増保育施設の整備 と既存施設の改修による定員増 ・6施設(定員380人増)
4	企業主導型保育支援事業	3,100			○	継続	企業が設置する企業主導型保育施設の経費の一部補助
5	AIを活用した入所選考	4,632	○		○	新規	<u>入所選考にAI(人工知能)を活用。希望施設数増によるマッチングの拡充。</u>
6	市立認定こども園運営	87,392			○	新規	<u>市立認定こども園3園の開設により保育定員を120人拡大。</u>
合 計		1,139,939					

# 平成31年度 待機児童対策緊急パッケージ(案) 主な内容

(保育士の確保) 事業名		H31年度 予算額 (千円)	財源			新規 ・ 継続	概要
			国	県	市		
1	保育士宿舎借り上げ 支援事業	14,760	○		○	継続	保育士の宿舎を借り上げる 保育施設へ経費の一部を補助
2	保育支援員雇用支援 事業	37,800	○		○	継続	保育士の業務をサポートする 支援員を雇用する保育施設 へ経費の一部を補助
3	保育士相談支援事業	3,063			○	継続	①保育士の相談窓口開設 ②マネジメント研修の実施
4	潜在保育士就労支援 事業	2,852			○	継続	①公立保育所での実地研修 を実施し就労を支援 ②私立保育施設で実地研修 を実施し、就労を支援する経 費の一部を補助
5	保育士等確保対策 事業	17,748			○	継続	潜在保育士を保育補助者と して雇用する保育施設へ経 費の一部を補助

# 平成31年度 待機児童対策緊急パッケージ(案) 主な内容

(保育士の確保) 事業名	H31年度 予算額 (千円)	財源			新規 ・ 継続	概要
		国	県	市		
6 UIJターン保育士就労 支援事業	2,000			○	継続	県外在住保育士が市内認可 保育施設へ就労する際の必 要経費を補助
7 保育人材バンク事業	58			○	継続	市内の保育施設等への就労 を支援するため「保育人材バ ンク」を活用
8 保育士奨学資金貸付 事業	20,000			○	新規	<u>保育士を目指す学生(市民 等)に修学に必要な資金を貸 付</u>
合 計	98,281					

待機児童対策 緊急パッケージ	H30年度予算 (千円)	H31年度予算 (千円)
総合計	1,397,478	1,238,220

## (1) 認可保育施設の整備による保育定員の拡大

施設種別	整備区分	認可保育定員数(人)			開所予定
		整備前	整備後	増減	
小規模(公募)	創設	0	19	19	R1.5.1
私立認定こども園①	増改築	74	85	11	R1.8.1
私立認定こども園②	創設・改築	0	151	151	R1.10.1
私立認定こども園③	増改築	75	138	63	R1.10.1
私立保育所	創設	0	90	90	R1.12.1
小規模(認可化移行)	移行	0	19	19	R1年度中
私立認定こども園	増改築	75	80	5	R2.4.1
私立認定こども園	創設	0	60	60	R2.4.1
合 計		224	642	418	

## (2) 企業主導型保育施設定員数 78人の増加

施設種別	整備区分	保育定員数(人)			開所時期	備考
		整備前	整備後	増減		
企業主導型保育施設	創設	0	78	78	R1.10.1	従業員枠39人 地域枠39人
合計		0	78	78		

### 【企業主導型保育施設】

企業が国から直接支援を受けて整備する従業員を対象とした保育施設。  
従業員枠と地域枠がある。

## (3) 保育士の確保

### 【潜在保育士の確保】

- ① 保育士等確保対策事業（保育補助者雇用支援）
- ② 潜在保育士就労支援事業
- ③ UIJターン保育士就労支援事業
- ④ 保育人材バンク事業

### 【新卒保育士の確保】

- ① 保育士奨学資金貸付事業  
今年度実績 申請者19名

修学先養成施設	人数
市内の大学等	12人
東北地区の大学等	3人
首都圏の大学等	4人
合計	19人

- ② 保育士等確保対策事業（保育施設バスツアー）

### (4) 保護者相談支援事業(保護者相談窓口)

保護者の希望に沿った保育所の入所に向け、丁寧な対応を行いミスマッチの減少による待機児童の解消を目指す。

### (5) 私立幼稚園預かり保育支援事業

保育の受け皿として預かり保育を実施する幼稚園の拡充により、待機児童の解消を目指す。

### (6) 保育関係記録共通様式作成プロジェクトチーム

平成30年度中に2回開催し方向性を決定。

今後、私立・公立の保育施設より協力いただける保育士を募る。